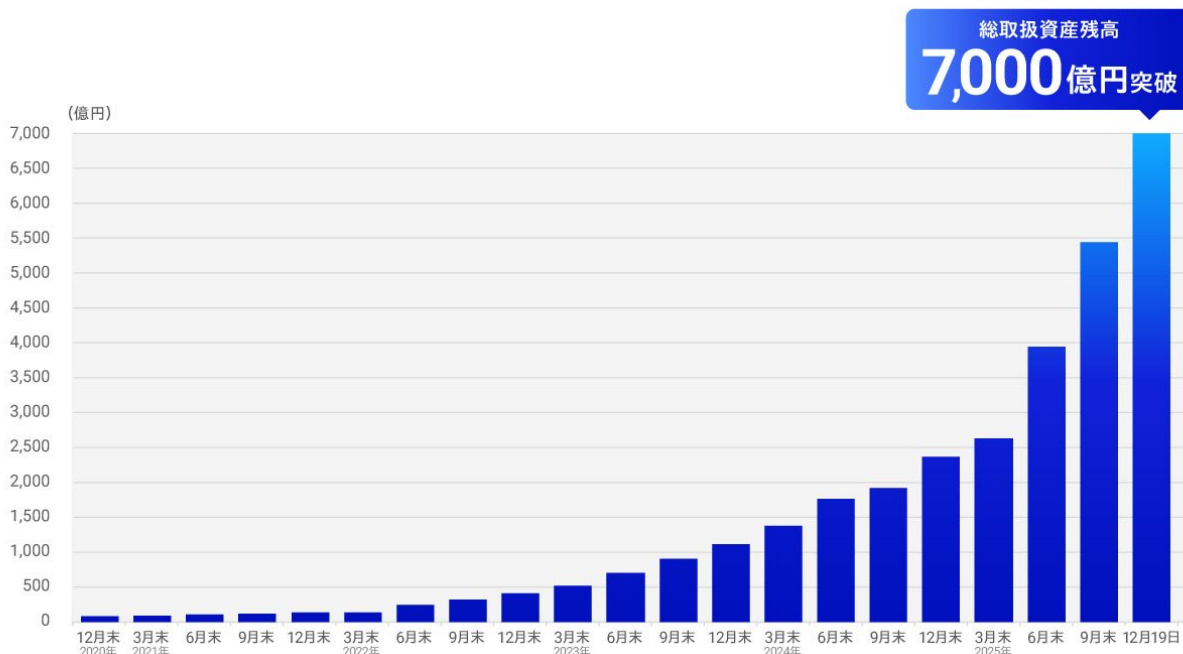


FOLIO ホールディングスの総取扱資産残高が 7,000 億円を突破

SBI グループで革新的な金融ソリューションを提供する株式会社 FOLIO ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：甲斐 真一郎、以下、「当社」）は、2025年12月19日時点で、当社の総取扱資産残高（※）が 7,000 億円を突破したことをお知らせします。



当社グループは、「ROBOPRO」、「4RAP」を活用した投資一任運用サービスおよび AI 予測を活用した投資助言など、多様な金融ソリューションの提供を通じて、様々なお客さまのニーズに対応しながら、総取扱資産残高を着実に伸ばしています。引き続き当社グループは運用基盤システムと AI 運用エンジンの強みを基に金融機関との連携を拡大し、革新的な金融ソリューションを通じて、これからもより多くの皆さまの資産形成に貢献してまいります。



■総取扱資産残高の内訳（2025年12月19日時点。単位：億円、単位未満切り捨て）

	26年3月期			25年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	前年同月	年度末
	2025年 6月末	2025年 9月末	2025年 12月19日	2024年 12月末	2025年 3月末
総取扱資産残高	3,948	5,447	7,003	2,364	2,632
AI投資運用事業	2,190	3,102	4,084	944	1,142
ROBOPRO	709	903	1,079	573	646
ROBOPROファンド	634	1,338	2,122	280	409
金融インフラ ストラクチャー事業	1,758	2,344	2,919	1,419	1,489

※「総取扱資産残高」：当社の子会社が関与する下記資産の残高合計

- ・ 「AI投資運用事業」：「FOLIOが直接お客さまに提供する投資一任運用サービスに関連してお預かりしている資産（ROBOPRO等）」および「当社子会社が投資助言業を行っている金融商品の資産（ROBOPROファンド等）」の合計金額。「ROBOPROファンド」は公募のみを対象
- ・ 「金融インフラストラクチャー事業」：「銀行・証券会社等の金融機関における、4RAPを活用した投資一任運用サービスの預り資産」の合計金額

■FOLIOホールディングスについて

FOLIOホールディングスは、「明日の金融をデザインする。」をミッションとして掲げ、これからの社会に求められる金融ソリューションの創出を通じて、豊かな未来の実現を目指しています。現在は、一般のお客さまや金融機関に対して投資一任運用ソリューションや投資助言サービスを提供する株式会社FOLIOと、金融業界向けの投資・運用・調査・分析・システム連携に係るソリューションを開発するAlpacaTech株式会社を傘下に擁し、両社による強力な事業シナジーのもと、高度な技術力を駆使した金融ソリューションを拡充しています。なお、FOLIOホールディングスは東京証券取引所プライム市場に上場しSBI証券を傘下に擁するSBIホールディングス株式会社のグループ会社です。

▶URL：<https://folio-hd.com>

■会社概要

株式会社 FOLIO ホールディングス

本社所在地：東京都千代田区一番町 16-1 共同ビル一番町 4 階

事業内容：グループ会社の経営管理および付帯業務

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 甲斐 真一郎

設立：2019年4月1日

<本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先>

株式会社 FOLIO ホールディングス 広報担当
MAIL：pr@folio-group.com